

意見書を国に提出 道路整備財源の拡充を強く要望

議員発議（道路財源の確保に関する意見書）

提出者 渡邊 正俊

賛成者 松本 浩司、塩 史子



開通が待たれる町道「中央台～山ノ神線」

【要旨】

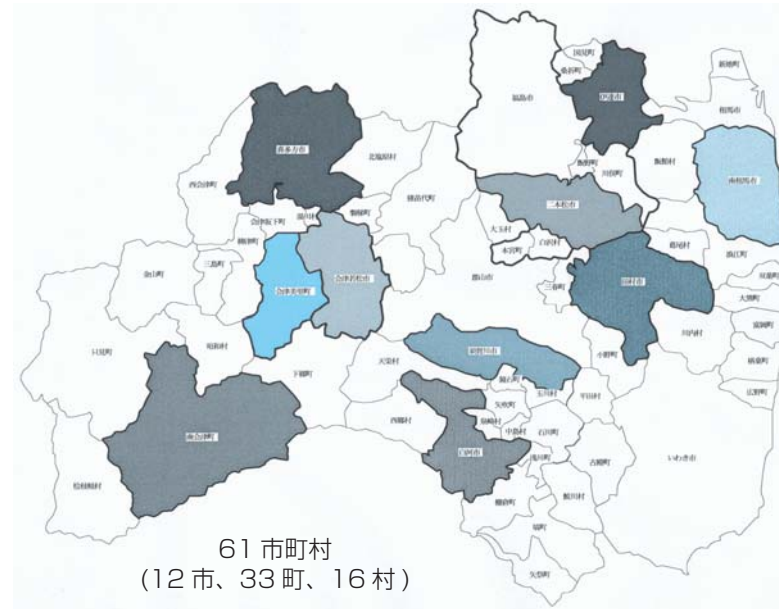
本町は、電力供給基地としてわが国の発展に重要な役割を果たしているが、これらの施設に密接に連携している幹線道路や生活道路は、交通量が増加して事故や交通渋滞が発生するなど、道路としての機能低下が顕著になっている。

安全で安心できる町民生活や電力供給基地としての有利性を生かした活力ある地域社会を形成するためには、高速道路をはじめ、幹線道路である国道・県道、生活に密着した町道を緊急かつ計画的に推進することが喫緊の課題である。

よって、国においては、道路整備が本町の発展に必要な不可欠であることを十分認識し、着実な道路整備に向けて安定的な道路財源を確保するとともに、地方公共団体の実情を勘案の上、配分割合を高めるなど、道路整備の財源が拡充されるよう強く要望する。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、経済財政政策担当大臣



南会津町の誕生により福島県内の市町村数は61に減少しました

市町村合併により、3月20日から田島町、館岩村、伊南村および南郷村が「南会津町」になったことから、福島県市町村総合事務組合に加入している地方公共団体が増減するため、所定の手続きがおこなわれました。

第1回定例会人事

広野町助役に

塚越義英氏

現町長就任以来の空席になっていた助役に、参事兼建設課長を務めていた塚越義英氏が就任しました。

同氏は、これまで総務課長をはじめ数多くの要職を歴任しており、助役として期待される見識と人格を備えているため、適任者として選任することに同意しました。

任期は4月1日から4年間です。



助役
塚越 義英 氏

人材育成プログラム支援事業

事業概要

- サッカー国際人育成プログラム支援事業
(男子寮およびクラブハウスの建設、
屋内サッカーグラウンドの造成、その他)
- 10億7,159万円



造成工事が終了した「男子寮」建設予定地

行財政改革

事業概要

- 「集中改革プラン」を策定し、事務事業の再編・整理、廃止・統合、経費節減等の財政効果、職員全般にわたる定員管理、給与の適正化等、行政運営の見直しを推進



新年度がスタートした役場庁舎内

18年度予算質疑

町民号は町民の動向を ふまえて見直すべき

中津伸一議員 町民号は、そもそも広野町に特急、急行をとめるために始まったものですが、今では2年に1度、町民の親睦を図るために実施されています。大きな予算をとまなうことから、町民の動向をふまえながら見直す時期にきているのではないですか。

山田町長 今回は、町民号実施の年ということで予算を組ませていただきましたが、今後検討します。

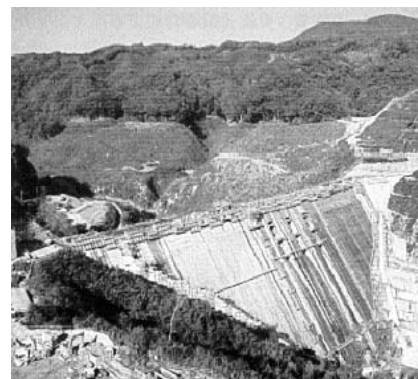
水道代が上がることを いつ町民に知らせるの か

中津伸一議員 楢葉町に建設中の木戸ダムが完成し供用開始になれば、水道代が今の1・8倍くらいに上がると聞いていますが、町民はそれほど水道料が上がるとは思っていません。徐々に水道代が上がっていくことを町民に周知することも、町長は水道企業団の

無料入浴券はいつから いつまで利用 できるのか

中津伸一議員 リフレッシュ施設無料入浴券を各戸に2枚ずつ配るとのことですが、使用期間はどのくらいですか。

青木企画グループリーダー 4月1日以降、早急に無料優待券の準備を進め、来年の3月31日まで使えるようにしたいと思います。



楢葉町に建設中の木戸ダム

理事の1人として、水道代が大きくながらないよう一生懸命努力していただきたい。

山田町長 平成20年の4月に向けて18年と19年で協議を進める予定です。詳細な内容が決まりましたらできるだけ早くお知らせします。